

兵庫 県  
保険 医協  
会

宮屋 西宮  
西芦 支部  
二ユース

診療報酬改定研究会 (医科)

No. 284

2010・4・25

発行  
〒662-0074

兵庫 県保  
険医協  
会

西宮・芦屋支部  
西宮市石別町十八ー八  
大森内科医院内

連絡先 兵庫 県保  
険医協  
会 電話 〇七八 (三九三) 一八〇一

# 診療報酬の大幅引き上げを

3月25日、西宮市立勤労会館にて医科診療所向けの診療報酬改定研究会を開催。医師やメディカルスタッフなど206人が参加した。

支部長の大森公一先生(西宮市・大森内科医院)が挨拶を行い、実質的にはマイナス改定となった今回の改定について、「これでは医療崩壊を止められない」と指摘。また「患者負担を軽減させるためには医療関係者が患者さんの痛みを、

私たち自身の怒りに変えることが必要」と強調した。

講師は岩下敬正(西宮市・岩下内科クリニック)、川崎史寛(西宮市・川崎医院)、中島敏雄(西宮市・中島クリニック)の各先生が担当され、テキスト「点数表改定のポイント」に基づいて分かりやすい解説がなされるとともに、現時点で考えられる問題点の指摘がされた。今次改定研究会の初日だったことから、「明細書



改定研究会で講師を務める  
岩下先生(右)、中島先生(中央)、川崎先生(左)



医師・スタッフら206人が会場につめかけた

発行体制加算」とレセプト電子請求との関係、二十四時間対応が求められる「地域医療貢献加算」、「後発医薬品の使用促進」と療養担当規則のことなど、多くの関心事に詳しい解説がされ、好評を博した。

情勢報告を務めた林田英隆先生(西宮市・林田クリニック)からは経済状況と医療をめぐる動きが紹介されるとともに「患者負担軽減、後期高齢者医療制度の速やかな廃止」を求める請願署名への協力が訴えられた。

最後に、司会の川崎史寛先生から「診療報酬の再改定をただちに実施し大幅に引き上げること、患者負担を軽減すること」を求める決議が読み上げられ、会場からの大きな拍手で確認された。

\* \* \* \* \*

## 支部お花見会

## 満開の桜の下で ざつくばらんに交流

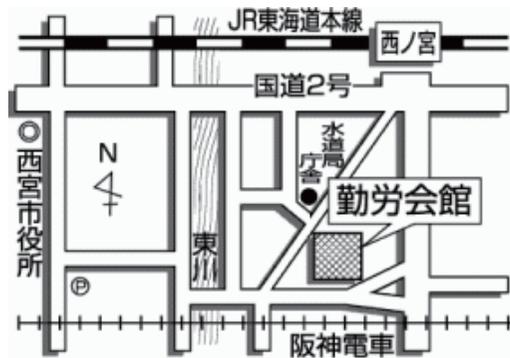
4月3日、夙川公園(西宮市立夙川公民館西側)で恒例の支部お花見会を開催。寒い中ではあったが、世話人や支部研究会の講師など14人が参加し、満開に咲き誇った夙川公園の桜の木の下で、日常の診療や点数改定による影響などについて、お酒と料理を囲みながらざつくばらんに語り合った。

## 第30回支部総会のご案内

日時: 7月10日(土)  
14時~14時20分 総会議事  
14時30分~16時30分 記念講演  
会場: 西宮市立勤労会館 (下図参照)  
講演: 「民族音楽への旅」  
講師: 詩人・ミュージシャン

入場無料

ロビン・ロイド 氏



西宮市松原町2-37  
(JR西宮駅から南へ徒歩7分、阪神西宮駅から東へ徒歩10分)  
TEL: 0798-34-1662

記念講演には、医師・歯科医師、薬剤師、メディカルスタッフのほか、市民の皆様のご参加もお待ちしております。

お問い合わせは 事務局 岡林・山田・伊藤まで  
Tel: 078-393-1817 / Fax: 078-393-1802 / Mail: yamada-t@doc-net.or.jp



満開の桜の下で談笑する参加者

# 健康と医療について語り合う会 手話サークルで脳梗塞を学ぶ

3月12日、西宮市立福祉会館で西宮手話サークル友の会が主催の「健康と医療について語り合う会」が開催され、医師や市民ら45人が参加した。

支部長の大森公一先生からの挨拶の後、田伏順三先生（西宮市・タブセクリニック）が「脳梗塞について～脳のしくみと働き～」をテーマに手話通訳とともに講演を行い、脳梗塞のしくみや検査法、治療法などについて分かりやすく解説した。

手話通訳を交えた田伏先生(右)の脳梗塞の講演に聞き入る参加者(左)



摂食・嚥下について動画を用いて分かりやすく解説する野原先生



今回の在宅医療研究会は「摂食・嚥下」「栄養」をキーワードとして、野原幹司先生（歯科医師）と前田佳子先生（管理栄養士）にご講演いただきました。参加者は104名で、医師・歯科医師、看護師、保健師、薬剤師、歯科衛生士、理学療法士、言語聴覚士、栄養士、ケアマネージャー、ヘルパーなど、いつもに増して幅広い職種の方が来られました。また、内容が身近な「食」に関する話題であったためか、認知症患者さんのご家族といった、実際にケアを受ける側の方々も出席されました。参加の皆さんは、西宮・芦屋、尼崎、その他（神戸や大阪など）から来られた方がそれぞれ三分の一ずつで、各地域からの在宅医療に取り組み熱意が感じられました。野原先生は「認知症に対する摂食・嚥下リハ」と題して、摂食嚥下のメカニズムから嚥下の支援の取り組みまで、ビデオ内視鏡や食事場面の動画を駆使して、分かりやすくお話しいただきました。前田先生は「在宅における栄養管理」を嚥下食を中心として」と題して、食べやすい食材や調理の解説や、嚥下機能に応じた各種の嚥下食の実例などをお示しになり、明日から役立つ栄養管理のポイントを教えてくださいました。我々はふだん無意識に食事をしていますが、摂食・嚥下機能に障害にもつ方にとって、食事とは誤嚥や窒息のリスクと隣り合

# 第23回在宅医療研究会 安全に楽しく 食事ができる工夫を学ぶ

3月13日、西宮神社会館で、第23回在宅医療研究会を開催。野原幹司先生（大阪大学歯学部付属病院顎口腔機能治療部助教）と、前田佳子先生（武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科 准教授）から講演があり、医師・看護師ら104人が参加した。司会を務めた土山雅人先生（西宮市・つちやま内科クリニック）の感想文を掲載する。

## 保険でよりよい歯科医療の実現を求める請願

### 芦屋に続き西宮市でも採択

3月24日（水）の西宮市議会で、西宮・芦屋支部が提出した「保険でよりよい歯科医療の実現の意見書採択を求める請願」が、芦屋市に引き続き採択された。

保険でよりよい歯科医療の実現を求める請願は、4月15日現在、兵庫県下16の市町村で採択されている。

## 第7回胸部X-P読影会

日時：5月21日（金）20時～  
会場：西宮渡辺心臓・血管センター  
講師：尼崎市・はら内科クリニック 原 秀樹 先生

## 世話人会だより

西宮・芦屋支部は3月26日（金）に西宮医療会館で世話人会を開催した。出席は7人。

### 【報告】

- ① 英語で診療#25（3・12）
- ② 健康と医療について語り合う会（3・12）

- ③ 第23回在宅医療研究会（3・13）

- ④ 診療報酬改定研究会（医科）（3・25）

### 【予定・企画】

- ① 支部お花見会（4・3）
- ② 第15回医療過誤訴訟セミナー（4・17）
- ③ 第7回胸部X-P読影会（5・21）
- ④ 第30回支部総会（7・10）
- ⑤ 第24回在宅医療研究会（7・31）

- ⑥ 英語で診療#26
- ⑦ 保険請求事務講習会

※世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。

わけの行為です。その中で少しでも安全に楽しく食事ができる様々な工夫を今回の研究会で学ぶことができたいと思います。なお、今回の研究会は7月31日（土）に「認知症」をテーマに開催する予定です。多数の皆様のご参加をお待ちしています。【つちやま内科クリニック 土山雅人】